フィリップス SmartSleep ディープスリープ ヘッドバンド 2 保証書

CERTIFICATE OF PURCHASE

この保証書は、「無料修理規定」記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。お買い上げの日から下記期間中に故障が発生した場合は、 フィリップスサポートセンターにお問い合わせください。 お客様にご記入いただいた個人情報(保証書の控え) は、株式会社フィリップス・ジャパンのホームページ http://www.philips.co.jp/に掲載されている 「プライバシーに関する通知」に基づき適切に管理いたします。

		-1141		
品			名	SmartSleep ディープスリープ ヘッドバンド 2
品			番	HH1607/02、HH1607/03
保	証	期	間	お買い上げ日より2年
対	象	部	分	本体、充電アダプタ (額センサー、USB ケーブル、本体布製カバーは除く)
お	買い	上(ず 日	年 月 日
				ご住所〒
お	7	客		ご芳名
				電話番号
*	販	売	店	版売店名・住所・電話番号

- ★保証書は再発行しませんので、大切に保管してください。
- ★ご販売店様へこの保証書はお客様へのアフターサービスの実施と責任を明確にするものです。贈答品、記念品の場合も含めて必ず記入捺印して お客様にお渡しください。

MvPhilips 登録のご案内



フィリップスでは、製品をより快適にご使用いただくために 製品登録をおすすめしております。

MyPhilips では製品の保証書や購入証明書の写真も保管 でき、万が一購入証明書を紛失された場合にも安心です。



製品の使用方法や修理に関するお問い合わせ フィリップスサポートセンター

受付時間:9:00~18:00(土日・祝日・年)

PHILIPS

SmartSleep

ディープスリープ ヘッドバンド 2

SleepMapper App

フィリップス SmartSleep ディープスリープ ヘッドバンド 2

⁸ HH1607/02, HH1607/03

取扱説明書

はじめに

□ 並の (4本込券がおえなに上ひた睡眠は思えなのでよでいた):

フィリップス SmartSleep ディーブスリーブ ヘッドパンド 2をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。 長い間ご愛用いただくために、ご使用前にこの 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

また、お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

●ご使用上の注意

□ 秋は18歳以上です。

本製品はすべての人に効果があるわけではありません。本製品は使用者が深い眠りに入っている時に柔らかいオーディオトーンを流すことで機能します。そのため使用者が深い眠りに達していない時や深い眠りを維持できない時は、使用者の徐波睡眠と呼ばれる深い睡眠を増強することができない場合があります。また人の睡眠パターンは変動するため、常に一定の効果を保証するものではありません。

「別い睡眠時間の見なじ影響を与える可能性のあるものには、加齢、アルコール、特定の薬、または睡眠陰害などが含まれます。

7本い埋埋地間間の大きに影響を与えるの月配性のめるせのには、加削、アルーブル、特定の条、まだには埋地障害などが含まれます。 本製品はSleepMapperアブリと同期させる事で、使用者の睡眠中にオーディオトーンを出しているかどうかを判断することができます。本製品がオーディオトーン を出していたいアントを確認した場合は、鼻縁ベージを終照し、フィルップスサポートセンター生でお問い合わせください。

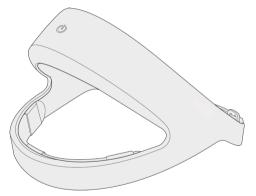
以下のチェックリストを使用して、本製品がお客様に合っているかどうかを判断してください。

□ 首技、江事や子校がめる校に十万な呼吸时间を確保できていない。	
□ 私は睡眠障害(たとえば、睡眠時無呼吸症候群、不眠症)と診断されたことはありません。	
□ 私は通常、夜中に目を覚ましません。目を覚ましたとしても再び寝入るのに30分以上かかりま	せん。
□ 私は寝つきや眠りを助けるために、薬やアルコールを定期的に使用していません。	
□ 私は80デシベルが聴てえない聴覚障害はありません。	

人の徐波の振幅は、年齢とともに自然に減少します。徐波の低振幅化が起こるのは50歳以降が多く、本製品はこのような低振幅の徐波がある場合には効果が期待できません。本製品は、50歳以下の方にお勧めします。

商品のご確認

商品をご確認ください。

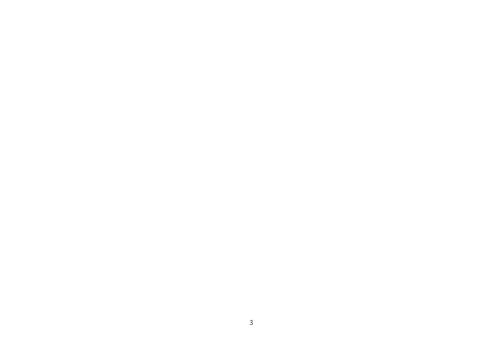


ヘッドバンド本体



USB ケーブルと充電アダプタ

取扱説明書(本書)



目次

● 困 っ た と き トラブルシューティング・・・・・・・・・・・18・1°その他の注意・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		
コントロール・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		商品のご確認・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
● 困 っ た と き トラブルシューティング・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	● ご 使 用 方 法	コントロール・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
その他の注意 21~4 ◆	● 廃棄について	製品を廃棄するとき・・・・・・1
● 保 証 保証とアフターサービス・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	● 困 っ た と き	
	● 英 文 解 説	Guidance in English21~4
	● 保 証	仕様

必ずお守りください

安全トのご注意

- ●ここに示した注意事項は、安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。
- ●誤った取扱いをしたときに想定される内容を「警告」と「注意」に区分けしています。

○絵表示について



記号は「警告、注意」を示します。 図の中や近くに具体的な注意内容を示します。



警告 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。



注意 人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容。

○絵表示の例



〇記号は、してはいけない「禁止」を示します。 図の中や近くに具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)を示します。



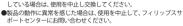
●記号は、必ずしていただく「強制」を示します。図の中や近くに具体的な強制内容(左図の場合は電源ブラグをコンセントから抜くこと)を示します。



●部品が損傷していたり正しく機能していない場合は、SmartSleep ディー プスリープ ヘッドバンド 2(以下、ヘッドバンド)を絶対に使用しない でください。ヘッドバンドやUSBケーブルは定期的に点検し、損傷や 摩耗がないか確認してください。USBケーブルや充電アダプタが損傷 している場合は、使用を中止し交換してください。



■このヘッドバンドで使用されているバッテリーは、誤って取り扱うと 火災や化学火傷の危険があります。分解したり、60℃以上の温度にさ らしたり、焼却したりしないでください。





●充電アダプタおよびUSBケーブルは必ず付属品を使用してくださ い。また付属の充電アダプタやUSBケーブルを他の製品に使用し ないでください。付属品以外のUSBケーブルと充電アダプタを使 用すると、ヘッドバンドの過熱、損傷、エミッションの増大、または 電磁波耐性の低下の原因とたる恐れがあります。破損・故障した場 合は必ずフィリップス計製の同型品をお求めください。



■ヘッドバンドを開けたり、分解したり、改浩したりしないでください。 ヘッドパンドには、ユーザーが修理できる構成品はありません。



●充電するときは、USBケーブルと充電アダプタが、ACコンセントとヘッ ドバンドの充電ポートの両方にしっかりと接続されていることを必ず 確認し、アーク放電を避けてください。そのヘッドバンドでUSR延長ケー ブルを使用したり、ヘッドバンドをコンピュータに接続して充電した りしないでください。ヘッドバンドが損傷する可能性があります。



●充電状態のヘッドバンドを水に落とした場合には、まず充電アダプタ をコンセントから抜き、その後にヘッドバンドを取りあげてください。



●内服薬を使用している場合は、ヘッドパンドを使用している問も、 使用を止めないでください。



●ヘッドバンドは必ず乾燥した状態でご使用ください。また常に乾燥状 態を保つようにしてください。入浴中やシャワー中には使用しないで ください



■USBケーブルと充電アダプタは熱を持ったものに近づけないでくだ さい。また、関口部に異物を落としたり挿入したりしないでください。



●液体がかかる可能性がある場所にヘッドバンドを置いたり保管した。 りしないでください。水などの液体の中にヘッドバンドを置いたり落 としたりしないでください。



●乳幼児の手の届くところに本製品を置かないでください。またお子様 が本製品で遊ぶことがないように監視してください。



●クリーニングの前に、ヘッドバンドを電源から抜いてください。クリー ニングの後やヘッドバンドが濡れた場合には、使用前にヘッドバンド と額センサーを完全に乾かしてください。



●自分で意思表示できない人(幼児を含む)に使用させないでください。 また、お体の不自由な人だけでは使用しないでください。



●充電するときは、常にUSBケーブルと充電アダプタをヘッドバンド に接続してからコンセントに接続してください。



●充電アダプタが傷んだりコンセントの差し込みが緩いときは使用し ないでください。威雷・ショート・火災の原因になります。

↑ 注意



●ヘッドバンドを水に浸けないでください。内部の電子部品に損傷を 与えます。



●他の電気機器をヘッドパンドの近くに置かないでください。ヘッドパンドの充電中または使用中は、ヘッドバンドの性能が低下する可能性があります。



●室温が35℃より高い場合は、ヘッドパンドを使用しないでください。 このヘッドパンドを過度に暖かい環境で着用すると、ヘッドパンドによって皮膚が炎症を起こしたり、傷ついたりする可能性があります。



●皮膚のかぶれ、炎症、発赤がある場合は使用しないでください。

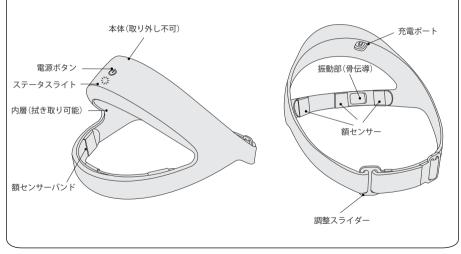


●充電時以外は、充電アダプタをコンセントから抜いてください。 けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因となります。

使用上のご注意

- 1. 付属の充電アダプタは、100~240Vの主電源電圧に対応しています。充電アダプタは AC100~240V を DC5V の安全な低電圧に変換します。
- ヘッドバンドの充電のためにコンピュータ等のUSBポートには接続しないでください。ヘッドバンドが破損する可能性があります。
- 3. 充電時以外はヘッドバンドからUSBケーブルを外してください。USBケーブルが接続されているときは、ヘッドバンドは動作しません。
- 4. このヘッドバンドに使用されている充電池は修理交換できません。
- 5. このヘッドバンドを、本取扱説明書に記載されている特定の環境条件以外で使用または保管しないでください。
- 6. ヘッドバンドを数週間使用しない場合には、再度使用する前にヘッドバンドを完全に充電してください。
- 7. 結露によりヘッドバンドが損傷する可能性があります。ヘッドバンドが非常に高温または低温にさらされた場合は、ヘッドバンドを使用する前に常い、温・(動作温度)に戻してください。
- 8. ブラグ式消臭 芳香剤を使用しているコンセント、あるいは近くのコンセントに充電アダプタを接続しないでください。 充電アダプタを傷める原因となります。

各部の名称



使用前の準備

初回のセットアップ

下記の手順をすべてお読みになってからセットアップを行ってください。操作性を最適にするために、SleepMapperアプリをご利用いただくことをお勧め します(このアプリの使用は必須ではありませんがアプリと使用しない場合、一部機能が制限されてしまいます)。

1. App Store または Google Play から SleepMapper アプリをダウンロードします。My Philips アカウントを作成し、登録を 完了します。



電源ボタンを 1 秒間押してヘッドバンドの電源をオンにします。



3. アプリに表示される指示に従って、Bluetooth^{*}でヘッドバンドとスマートフォンをペアリングします。





4. これで準備ができました。はじめてご使用になる前に、ヘッドバンドを完全に充電してください。完全に充電されるまで、3~4時間 かかります。



※ 充電完了後30分が経過すると、ステータスライトが消えます。このようた場合は、ヘッドバンドの電源ボタンを1秒間押して省電力モードを終了してから「起動」 1.ます。 充電アダプタをコンセントから抜くと、 ヘッドバンドは自動的にオフになります。



注意

SmartSleep ディープスリープ ヘッドバンド 2を充電するためにコンピュータに接続しないでください。SmartSleep ディープスリープ ヘッドバンド 2が損傷する可能性があります。

データのプライバシーを保護する必要があるため、SmartSleep ディープスリープ ヘッドバンド 2は、1台のスマートフォンのみとペアリングできます。新しいス マートフォンとのペアリングの詳細については、「トラブルシューティング」セクションを参照してください。スマートフォンでBluetooth®がオンになっていること を確認してください。

デバイスのファームウェアバージョン

ファームウェアの更新が使用可能になった場合には、次の手順でデバイスで使用している現在のファームウェアのバージョンを確認できます。

- 1. モバイルデバイスでSleepMapperアプリを開きます。
- 2. [詳細] タブに移動し、「デバイスの詳細を表示」を選択します。 使用可能な更新が [私のDeep Sleep Headband] 画面に示されます。
- 3. 装置を更新する場合は、[SmartSleepの更新]を選択し、[更新]をタッチします。 更新の必要がない場合、[更新]は表示されません。

使いかた

就寝前

- 1. 顔をせっけんと水で洗ってください。
- アプリを起動する少なくとも2分前にヘッドパンドを装着します。その際、センサーが額をまっすぐに横切っていることを確認してください。

※髪の毛が長い場合は、ヘッドバンドを首の辺りまでいったん引き下げ、髪を引き出します。次に、ヘアパンドのように額まで引き上げてください。



注:事前にヘッドバンドを装着することで、センサーがおでこからの信号を拾い、夜間の接続を安定させることを助けてくれます。

ヘッドパンドの位置を決めます。最もフィットする位置まで、後ろのストラップを引き下げます。ヘッドパンドが頭にぴったりかつ楽にフィットするように、後頭部の2つの調整スライダーを同時に調節します。頭がきついと感じないようにしてください。



※ヘッドバンドを締め過ぎないようにしてください。頭痛になる可能性があります。

- 4. 額センサーバンドが眉毛や髪の毛の生え際に触れていないことを確認します。肌とセンサーの間に髪の毛が挟まらないようにしてください。
- 5. SleepMapperアプリを開き、電源ボタンを1秒間押してヘッドバンドをオンにします。ヘッドバンドからビーブ音が鳴ります。接続されるまで(発見音が鳴るまで)探索音が鳴り続けます。



6. ヘッドバンドがセンサーと接続されるまで、最大で1分かかることがあります。 1分を経過しても探索音が鳴り続ける場合は、肌とセンサーの間に髪の毛が挟まっていないか確認してください。ヘッドバンドはセンサーと接続するまで(発見音が鳴るまで)セットアップを続行し、1時間後にセットアップをやめるか、オフになります。ヘッドバンドをセットアップできない場合は、「トラブルシューティング」セクションを参照してください。

音	意味
探索音(プッ、プッといった音)	センサーが接続先を探しています。
発見音(ピポッといった音)	センサーの接続先が見つかりました。

7. アプリでアラーム、スリープサウンドを設定し、[開始]を押して睡眠セッションを開始します。

睡眠時の動作

- ヘッドバンドがオンになると、ステータスライトが緑色に10秒間点灯した後、消灯します。消灯後もヘッドバンドは動作しており、アプリのセットアップを続けることができます。
- 睡眠時にBluetooth[®]での接続は不要です。
 - 睡眠中、ヘッドパンドとアプリの間で通信は行われません。スマートフォンの電源を切っても、ヘッドパンドは正常に動作します。睡眠中、ヘッドパンドのBluetooth はオフになります。翌朝の起床後、データを同期する際に、自動的にオンになります。
- スリーブサウンドを有効にしている場合、スリーブサウンドはセッション開始直後から始まり、指定した時間が経過するか、ユーザーが睡眠状態になると停止します。
 - スリープサウンドの音量は、アプリで設定できます。
- 睡眠中、ほとんどの人はオーディオトーンに気づきません。
- オーディオトーンの音量はユーザーに合わせて調整され、睡眠を妨げている場合は音量が小さくなります。 睡眠中は、 音は聞こえず、オーディオトーン に気づかないはずです。
- 夜中に目が覚めても、何もする必要はありません。
 - ヘッドバンドは、引き続き正常に動作します。再度スリーブサウンドを再生したい場合は、アブリの (開始) を押すか、ヘッドバンドの電源ボタンを1秒 間押すと、再度スリーブサウンドが再生されます。電源ボタンを1秒間押した場合は、発見音が聞こえてからスリーブサウンドが再生されます(スリーブサウンドを有効にしている場合)。準備ができたら、そのまま眠りについてください。
 - ※ SmartSleep ディープスリープ ヘッドバンド 2では、前回使用時の設定が自動的に保存されます。

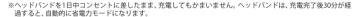
起床後

ヘッドバンドを取り外し、SleepMapperアプリで、または電源ボタンを3秒間押して睡眠セッションを終了します。

※スヌーズ機能を使用したい場合は電源ボタンを1秒間押してください。スヌーズの間隔は7分間です。 ※睡眠セッションを終了しないと、アラームが再度鳴る場合があります。



ヘッドバンドをコンセントに差し込んで、次回の使用に備えて充電します。アプリから睡眠セッションを終了しなかった場合や電源ボタンを3秒間押さなかった場合は、この操作によって睡眠セッションが終了します。





睡眠データの確認

- 1. 睡眠データを表示するには、スマートフォンでSleepMapperアプリを開いて、[データ]タブに移動します。
- ※必ずヘッドパンドをオンにしておくか、電源に接続してください。ステータスライトがオフの場合は、ヘッドパンドの電源ボタンを1秒間押して 省雷力モードを終了してから同期します。充電アダプタをコンセントから抜くと、ヘッドパンドは自動的にオフになります。
- 2. $_{\text{AV}-\text{PD}_{7}}$ ンの画面で[同期]ボタンを押して、データの同期を開始します。
 - ※同期するには、スマートフォンがヘッドバンドとBluetooth®で通信できる範囲にある必要があります。
 - ※その日の朝に同期しなかった場合でも、データは本体に保存されます。次回ヘッドバンドをオンにした際に同時にアプリを開くと、データを同期できます。

コントロール

使用方法	操作
充電中の省電力モードからヘッドパンドを起動する	1秒間押します。
ヘッドバンドをオンまたはオフにする	ヘッドバンドがオンのときに電源ボタンを3秒間押すと、オフになります。
	ヘッドバンドがオフのときに電源ボタンを1秒間押すと、オンになります。
睡眠セッションを開始する	センサーが接続された後、電源ボタンを1秒間押します。
接続を確認する	ヘッドバンドがオンのときに、電源ボタンを1秒間押します。
スリープサウンドをオンにする	電源ボタンを1秒間押すと、音を一時停止または再開できます。
アラームをオフにする、またはスヌーズする	アラームが鳴ったら、電源ボタンを1秒間押すとアラームをスヌーズできます。 睡眠セッションが終了していない場合、7分後にもう一度アラームが鳴ります。
ファクトリーリセット	USBケーブルと充電アダプタを接続した状態で、電源ボタンを15秒間押し続けます。

お手入れのしかた

SmartSleep ディープスリープ ヘッドバンド 2には、ユーザーが修理できる付属品はありません。



注意

- ●ヘッドバンドを水に浸けないでください。内部の電子部品に損傷を与えます。
- ■洗濯機、食器乾燥機、衣類乾燥機またはヘアドライヤー等を使用しないでください。
 - ●以上の取り扱い指示に従わない場合、SmartSleep ディープスリープ ヘッドバンド 2の故障または 性能が低下する可能性があります。

クリーニング

睡眠時に良好な接続状態を保てるよう、額センサーは定期的にクリーニングしてください。 クリーニングの前に、ヘッドバンドがオフになっていて、USBケーブルと充電アダプタに接続されていないことを確認します。

額センサーバンドのクリーニング (週に1回)

- 額センサーバンドをヘッドバンドから取り外します(カチッという音がします)。
- 中性洗剤を溶かした水で、額センサーバンドを洗います。毛先が柔らかいブラシを使用してもかまいません。
- きれいにすすぎます。

ヘッドバンドのクリーニング (週に1回)

- ウェットタイプの洗顔/メイク落としシートを3枚以上使い、拭き取り可能な内側の裏地をクリーニングします。最低3枚はシートを使用してください。
- 額センサーとヘッドバンドがきれいかどうかを目で見て確認します。きれいになっていることが目で確認できるまで、クリーニングを繰り返します。
- 次回使用する前に、額センサーとヘッドバンドを自然乾燥させます。
 - ※額センサーのパッドをヘッドパンドに装着し直す際は、額センサーバンドの穴と振動部(骨伝導)が揃うようにしてください。必要に応じて、8ページの図を参照してください。





ステータスライトについて

ヘッドバンドが電源に接続されていて、充電中またはオンの場合、ヘッドバンドの表示ライトは次のいずれかになります。

意味
ヘッドパンドを充電中。
ヘッドバンドのパッテリーが最低限のレベルを下回っています。引き続き充電してください。 この状態では同期は行われません。
ヘッドバンドは、完全には充電されていません。
ヘッドバンドは、完全に充電されています。
完全に充電された状態が30分以上続いたため「節電モード」になりました。

バッテリーのステータスは、ヘッドバンドとセンサーの接続後にSleepMapperアプリを使用して確認することもできます。

保管のしかた

センサーとヘッドバンドは清潔で乾燥した場所で室温が5℃~30℃の場所で保管してください。

※お客様による充電池の修理交換はできません。

製品を廃棄するとき

リチウムイオン充電池のリサイクルについて

この製品はリチウムイオン充電池を使用しています。リチウムイオン充電池はリサイクル可能な貴重 な資源です。で使用済みの製品の廃棄に際しては、お住まいの国・地域のルールに従って廃棄いただ くか、フィリップスサポートセンターにご連絡ください。正しく廃棄することで、環境や人間の健康への 悪影響を妨ぐことができます。



トラブルシューティング

この章では、本製品で発生する可能性のある一般的な問題をまとめています。

問題	考えられる原因/解決方法	
ヘッドバンドをアプリと同 期できない	スマートフォンでBluetooth'がオンになっていることを確認してください。	
#J C 2 /4 ()	Bluetooth [*] で接続できるよう、スマートフォンとヘッドパンドが近い距離にあることを確認してください。	
	ヘッドパンドをオフにして(3秒間押す)、もう一度オンにするか(1秒間押す)、充電アダプタに差し込みます。	
	アプリを閉じて、もう一度開きます。	
	もう一度ペアリングする前に、スマートフォンとヘッドバンドのペアリングを解除します。 ファクトリーリセットを試します。ファクトリーリセットによって、保存済みのデータがすべて削除されます。USBケーブルと 充電アダブタを接続した状態で、電源ボタンを15秒間押し続けます。ファクトリーリセットが完了すると、表示ライトが緑色 で点滅を開始します。	
電源ボタンを押しても、ヘッ ドバンドがオンにならない	ヘッドパンドが充電されていることを確認してください。電源ボタンを1秒間押したことを確認します。完全に充電されている場合は、ステータスライトが緑色で点灯します。	
接続できなかったため使用 できない	ヘッドバンドの位置を確認します。額センサーバンドが額の中央を横切って(髪の生え際や眉毛に触れないように)装着されており、髪の毛が挟まっていないことを確認してください。	
	ヘッドバンドのフィット感を確認します。お肌と額センサーバンドの間に隙間がなく、それぞれのセンサーがお肌にしっかりと密着していることを確認してください。必要に応じて調整スライダーにてフィット感を調整してください。	
	装置が充電されており、電源がオンになっていることを確認してください(1秒間押す)。	
	冬の間など肌が乾燥する場合は、それぞれのセンサーに水をつけるとセンサーがつながるのを助けてくれます。	

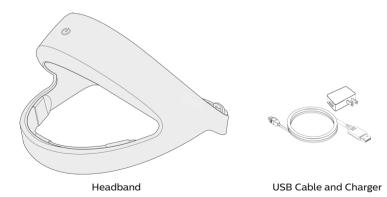
問題	考えられる原因/解決方法
ヘッドバンドの機能が電磁 妨害の影響を受けていると 疑われる場合	ヘッドパンドを電源から取り外し、別の場所に移動してください。操作への影響が継続する場合は、使用を停止し、フィリップスサポートセンターまでご連絡ください。
ヘッドバンドの表示ライト が緑色とオレンジ色に点滅 する	ヘッドバンドのエラーが発生しました。5秒以上、ライトが緑色とオレンジ色で点滅する場合は、1秒間電源ボタンを押してエラーを消去します。それでも緑色またはオレンジ色の点滅が続く場合は、フィリップスサポートセンターにご連絡ください。
ヘッドパンドが頭から外れる ヘッドパンドは、ぴったりかつ楽にフィットするよう調節します。	
ヘッドバンドを装着すると、 額に赤い痕が残る	ヘッドバンドをきつく締めた場合、頭痛や頼が赤くなることがあります。後頭部の調整スライダを使用し、締め付けを 調整してください。ただし、発赤が残る場合、または圧痛などの痛みをはじめとする皮膚の炎症に気付いた場合は、ヘッ ドバンドの使用を中止し、フィリップスサポートセンターにご連絡ください。
新しいスマートフォンと ヘッドバンドをペアリング できない	新しいスマートフォンとペアリングする前に、他のスマートフォンとペアリングしている場合は古いスマートフォンとのペアリングを解除してください。古いスマートフォンがない場合は、ヘッドパンドのファクトリーリセットを行ってから(ヘッド)ンドを電源に接続した状態で、電源ボタンを15秒間押す)、アプリに表示される指示に従ってペアリングしてください。
ヘッドバンドセンサーのカ バーが当たって、額に吹き 出物ができる	使用するたびに、汗やふけ、皮脂が額に残る可能性があります。時間とともにヘッドバンドの裏地にこのような汚れが溜まり、吹き出物の原因になることがあります。毎回ヘッドパンドを使用する前に洗顔し、定期的にヘッドパンドをクリーニングしてください。週に1回以上、ヘッドパンドをクリーニングすることをお勧めします。15ページの「お手入れのしかた」セクションを参照してください。

その他の注意

- ●Bluetooth*のワードマークおよびロゴは Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標であり、Koninklijke Philips N.V. またはその関連会社は、これらのマークをライセンスに基づいて使用しています。その他の商標や商品名はそれぞれの所有者に帰属します。
- SmartSleep デバイスのデータは、保存時および転送時に業界標準の強力な暗号化技術を用いて暗号化されます。
- ●製造元によって承認されていないアクセサリの使用は、各地域のRF曝露ガイドラインに違反する可能性があるため避けてください。
- ●フィリップスによる明示的な許可なく、この装置に対する変更または改造を行うと、製品の保証の対象外となります。ご注意ください。

Package Contents

The SmartSleep Deep Sleep Headband consists of the components listed below.



Intended Use

SmartSleep Deep Sleep Headband is intended to reduce daytime sleepiness in adults who do not get enough sleep due to lifestyle. It may be used in the home environment and is indicated for one user.

Note

The deep sleep enhancement function does not work for everyone. Because it functions by providing tones during your deep sleep phase, if you are not naturally reaching your deep sleep phase, or are not staying in that phase very long, Deep Sleep Headband may not increase your slow wave activity. It also may work better for you on some nights but not others because of variability in sleep patterns. Things that can impact your deep sleep duration include age, alcohol, certain medications, or sleep disorders. To determine if the Deep Sleep Headband is delivering tones while you sleep, check your SleepMapper mobile app metrics. If you find that it is not delivering tones, please contact Philips Customer Care; see *Customer Care* section.

Use the checklist below to help determine if the deep sleep enhancement function is most likely to work for you:

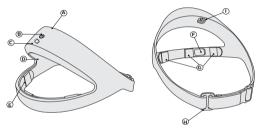
- · You are 18 years or older.
- · You typically do not get enough hours of sleep on work or school nights.
- You have not been diagnosed with a sleep disorder (e.g., sleep apnea, insomnia).
- · You do not regularly wake up during the night and have trouble falling back asleep (>30 minutes).
- · You do not regularly use medications or alcohol to help you fall or stay asleep.
- You do not have a hearing impairment preventing you from hearing 80 decibels.

The Deep Sleep Headband will be less effective if you have lower amplitude slow waves which likely occurs after age 50. The Deep Sleep headband works better for people age 50 and under.

Package Contents

The SmartSleep Deep Sleep Headband consists of the components listed below.

Deep Sleep Headband and Sensors



Letter	Device Feature	Letter	Device Feature
Α	Enclosure (not removable)	F	Bone Conduction Technology
В	Power Button	G	Forehead Sensors
С	Battery Indicator Light	Н	Adjustment Slider
D	Wipeable Inner Fabric	1	Charging Port
E	Forehead Sensor Band		

First Time Setup

Read all provided instructions for use before proceeding. Using the SleepMapper app $\,$ is recommended for the optimal user experience; app is not required for Deep Sleep enhancement.



Step 1: Download the SleepMapper app from the App Store or Google Play. Create an account and complete the registration.



Step 2: Turn on the headband by pressing the power button for 1 second.



Step 3: Follow the in-app instructions to pair the headband with your phone via Bluetooth.



Step 4: You're all set. Make sure you charge the headband fully before the first night use. It will take 3 – 4 hours to complete.

Note

The status indicator light will turn off 30 minutes after charging is complete. If this happens, press the headband power button for 1 second to "wake" it from power-save mode. Unplugging the charger from the wall outlet will automatically turn off the headband.



Caution

Do not connect to a computer to charge the device as it may cause damage.

Your Deep Sleep Headband can only be paired with one phone at a time to protect your data privacy. See the Troubleshooting Guide section for details on pairing to a new phone. Make sure Bluetooth® is turned on on your phone.

Nightly Use







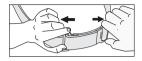
Step 1: Wash your face with mild soap and water.

Step 2: Wear the SmartSleep Deep Sleep headband at least 2 minutes in advance of launching the app. Check to make sure the forehead sensors are straight across your forehead.

If you have long hair, pull the SmartSleep headband over your head until it is around your neck and under your hair. Then, pull it up onto your head like a headband.

Note

Wearing the headband in advance allows you to get comfortable with the headband while letting the sensors pick up and stabilize signals from your forehead.



Step 4: Position your headband. Pull the back strap down closer to your neck for optimal fit. Adjust the sliders (both at the same time) in the back so that it fits snugly, but comfortably on your head. It should not feel "tight" on your head.

A Warning Do not wear the headband too tightly as it may cause a headache.



Step 5: Check that the forehead sensor band is not touching your eyebrows or hairline. There should be no hair between your skin and the sensors.



Step 6: Open the SleepMapper app and then turn on the headband by pressing the power button for 1 second. The headband will start to beep. The searching sound will continue until the connection is established (happy sound).





Step 7: The headband may take up to 1 minute to set up the connection to the sensors.

If you still hear a searching sound after 1 minute, check to ensure there is no hair trapped between your skin and the sensors. The headband will continue trying to set up until you make a connection with the sensors (happy sound), time out after an hour, or turn off. Consult the *Troubleshooting Guide* section if you cannot set up the headband.

Audio	Meaning	
Searching sound	Sensors are searching for contact.	
Happy sound	Sensors are making contact.	

Step 8: Set the Alarm, falling asleep sound and/or boost within the app, then press "Start" to begin the sleep session.

During the Night

What to Expect

- After the headband is turned on, the green light will stay on for 10 seconds and turn off. The headband is still working and you can continue with the setup on the app.
- · The Bluetooth connection is not needed during the night.
 - The headband and app do not communicate with each other during the night. Your phone could be turned off completely and the headband would still function normally. The *Bluetooth* on the headband turns off when you are asleep. It will automatically turn on when you are awake for syncing your data in the morning.
- If Falling asleep sound is enabled, the sound will start immediately after you start the session, and will stop after the duration you specified ends, or when you fall asleep.
 - You can configure the volume of the Falling asleep sound from the app.
- During sleep, most people will not notice the tones.
 - The volume of the tones are personalized to you and will play more quietly if they are disturbing your sleep. You should not expect to hear or notice tones during sleep.
- · If you get up in the middle of the night, no action is required.
 - The headband will continue to function normally. You can replay the same Falling asleep sound by pressing "play" in the app, or pressing the power button on the headband for 1 second. If you press the button for 1 second, you will hear the happy sounds and then the sound will replay, if enabled. Simply go back to sleep when you are ready. **Note:** The SmartSleep Deep Sleep Headband automatically saves settings from the previous use.

In the Morning



Step 1: Snooze the alarm on the Deep Sleep Headband by pressing the power button for 1 second.



Step 2: Take the headband off and end the session in the SleepMapper app or by pressing the Power button for 3 seconds.

Note: If you do not end the session, the alarm may sound again.



Step 3: Plug the headband into a wall outlet to charge so that it is ready for the next night's use. This will also end the session if you did not end it through the app.

Note: It is safe to leave the headband plugged into the wall and let it charge all day. The headband will automatically go into power-save mode 30 minutes after the charge is completed.

Tracking How You Slept

Step 1: To view your sleep data, open the SleepMapper app on your phone and go to the My Sleep tab.

Note

Make sure the headband is on or plugged in. If the status indicator light is off, press the headband power button for 1 second to "wake" it from power-save mode before syncing. Unplugging the charger from the wall outlet will automatically turn off the device during charging.

Step 2: Press the "sync" button on your phone screen to begin the data syncing.

Note

You must be within Bluetooth range of your headband in order to sync.

If you miss syncing in the morning, your data will be saved and can sync with your app the next time you have the headband on and the app open at the same time.

Deep Sleep Headband Controls

Control	Action	
Wake the headband after going into powersave mode while charging.	Short press 1 second.	
Turn headband on/off	Pressing for 3 seconds when the headband is on, turns it off.	
	Pressing for 1 second when the headband is off, turns it on.	
Start sleep session	Short press 1 second after sensor connection established.	
Check connection	Short press 1 second when device is on.	
Turn on Fall asleep sound	Press for 1 second to pause/resume the sound.	
Alarm off/snooze	Upon alarm, press for 1 second to snooze the alarm. It will go off again in 7 minutes (default) if the sleep session has not been ended.	
Factory Reset	With the USB cable and charger connected, press and hold the power button for 15 seconds.	

Care and Maintenance



Caution

- · Do not submerge the headband in water. This will damage the internal electrical components.
- Do not place into a washing machine, dishwasher, or clothes dryer or use with a hair dryer.
- Any deviation from these instructions may impact the performance of the device.

Cleaning

Note

It is important to regularly clean the forehead sensors to ensure good connections at night.

Weekly

Ensure the headband is turned off and is not connected to the USB cable and charger before cleaning.

Step 1: Forehead Sensor Band Cleaning

- · Unsnap the forehead sensor band to remove it from headband.
- Submerge the forehead sensor band into a solution of dish soap and water. A soft bristled brush may be used.
- Rinse thoroughly.

Step 2: Deep Sleep Headband Cleaning

Using 3 pre-moistened facial/makeup remover towelettes, clean the wipeable inner lining. Use a minimum
of 3 towelettes.

Step 3: Visually inspect the forehead sensor and the Deep Sleep Headband for cleanliness. Repeat the cleaning steps as necessary until visibly clean.

Step 4: Allow the forehead sensor and the Deep Sleep Headband to air dry before next use.

Note: When putting the forehead sensor pad back onto the headband, make sure the cutout aligns with the Bone Conduction Technology. Refer to diagram on page 23 if needed.



Routine Service

There are no user serviceable components in the SmartSleep Deep Sleep Headband device.

Device Firmware Version

To check your device's current firmware version and update when available:

- 1. Open the SleepMapper app on your mobile device.
- Navigate to the "... More" tab and then select "View device details".
 Available updates are indicated on the "My Deep Sleep Headband" screen.
- To update your device, select "Deep Sleep Headband update," and touch "Update."

Battery Status Indicators

When the headband is plugged in for charging or turned on, the headband displays one of the following indicators:

Indicator Light	Meaning
Pulsing orange	Headband is charging.
Double pulsing orange	Headband battery is below the critical battery level. Continue charging. Syncing cannot occur at this time.
Solid orange (not on charger)	Headband is not fully charged.
Solid green	Headband is fully charged.
Light is off while headband is plugged in	Headband has been fully charged for at least 30 minutes and has gone into "power-save mode."

Battery status can also be checked using the SleepMapper app after the headband establishes sensor connection.

Troubleshooting Guide

Problem	Solution	
Unable to sync the headband with the app.	Check that Bluetooth is on at your phone.	
	Ensure that your phone and headband are in close range to enable the Bluetooth to connect.	
	Turn the headband off (3 second press) and back on (1 second press) or plug it into the charger.	
	Close and re-open the app.	
	Unpair the device from your phone before pairing again. Try a factory reset. A factory reset will delete all existing data. With the USB cable and charger connected, press and hold the power button for 15 seconds. The indicator light will begin to flash green indicating the factory reset has completed.	
Headband does not turn on when power button is pressed.	Ensure that the headband is charged. Make sure you pressed for 1 second. The status indicator light will display a solid green light if it is fully charged.	

Cannot achieve successful connection for use.	Check the position of the headband. Make sure the forehead sensor band is placed across the middle of your forehead (not touching your hairline or eyebrows) and that there is no hair trapped underneath it. Check the fit of the headband. Make sure there is no gap between your skin and forehead sensor band and each sensor is making contact with your skin. Adjust the back strap to tighten the headband if necessary.
	Ensure that the device is charged and powered on (1 second press).
	Put a dab of water on each sensor to help them connect if your skin tends to be dry, especially during winter time.
Headband indicator light pulses green and orange.	A headband error has occurred. If the green/orange pulsing light is displayed for longer than 5 seconds, press the power button for 1 second to clear the error. If the green/orange pulsing light continues, contact customer care for support.
Headband falls off head.	Tighten the band so that it fits snugly, but comfortably on your head. If you have long hair, position the band underneath your hair.
Persistent forehead redness from wearing the headband.	It is not uncommon to see some redness. If you notice persistent redness, or other skin irritation such as tenderness or pain, stop using the headband and contact Customer Care for support.
Cannot pair device with new phone.	Unpair the device from your old phone before pairing with the new phone. If you don't have your old phone, perform a factory reset on the headband (press the Power button for 15 seconds when the headband is plugged in), and then follow the in-app instructions to pair.

Problem	Solution
Breakouts on the forehead where the headband sensor cover rests.	Your sweat, dandruff, and skin oil may remain on the headband after each use. Over time, the fabric on the headband may have trapped many of these irritants, which may lead to breakouts. It is important to wash your face before using the device every night, and routinely clean your device. We recommend cleaning the headband at least once a week. Please see the Care and Maintenance section on page 33.

If you require assistance, contact Philips Customer Care for support.

Customer Care

For assistance, visit our website: www.philips.com/support or read the international warranty leaflet.

⚠ Warnings

A Warning indicates the possibility of injury to the user or operator.

- Never operate the headband if any parts are damaged or if it is not working properly. Periodically inspect
 the headband and USB cable for damage or signs of wear. Discontinue use and replace the USB cable and
 charger if damaged.
- If you notice any unexplained changes in the performance of the headband, discontinue use and contact Philips Customer Care for support.
- Do not open, disassemble, or modify the headband. There are no user serviceable components in the Deep Sleep Headband.
- · Keep the headband dry.

- · Do not reach for a corded headband that has fallen into water. Unplug immediately from the power outlet.
- · Use the headband only in a dry condition. Do not use while bathing or in a shower.
- Do not place or store the headband where liquids may spill on it. Do not place or drop the headband into water or other liquid.
- After cleaning or if the headband gets wet, allow the headband and forehead sensors to air dry completely before use.
- · Unplug the headband before cleaning.
- Always attach the USB cable and charger to the headband first, then to a power outlet.
- Do not use the SmartSleep Deep Sleep Headband if your room temperature is warmer than 35°C (95°F). If you
 wear it in excessively warm environments, the headband may cause irritation or injury to your skin.
- The battery used in this headband may present a fire or chemical burn hazard if mistreated. Do not disassemble, expose to temperatures above 60°C (140°F), or incinerate.
- Only use the USB cable and charger provided with your headband. Use of a USB cable and charger not
 approved by Philips may cause overheating, damage to the headband, increased emissions or decreased
 immunity and should be avoided.
 - Do not stop taking any of your prescribed medicines while using the headband.
- When charging, always ensure that the USB cable and charger are securely connected to both an AC outlet
 and the headband's power inlet to prevent arcing. Do not use extension cords with this headband, and do not
 connect to a computer to charge the headband as it may cause damage.
- Keep the USB cable and charger away from heated surfaces.
- Never drop or insert any object into any opening.
- The headband is not designed to work as indicated when the USB cable is connected. The USB cable is only to be used for charging.
- · Do not use the headband in the presence of a flammable anesthetic mixture in combination with oxygen or

air, in the presence of nitrous oxide, or in an oxygen-enriched environment.

- · Do not use if there is any skin irritation, inflammation, or redness.
- · Children should be supervised to ensure they do not play with the headband.
- Close supervision is required when this headband is used by, on, or near children, or persons with limited physical, sensory, or mental capabilities or invalids.

⚠ Cautions

A Caution indicates the possibility of damage to the headband.

- Do not use or store this headband outside of the specified environmental conditions listed in this manual.
- This headband contains a lithium-ion battery. It is important to dispose of this headband in a safe manner in accordance with local regulations.
- If you do not intend to use the headband for several weeks, it is important that you fully charge the headband before storing.
- Condensation may damage the headband. If the headband has been exposed to either very hot or very cold temperatures, allow it to adjust to room temperature (operating temperature) before using it. Do not operate the headband outside of the operating temperature range shown in the Specifications section later in this manual.
- Do not submerge the headband in water. This will damage the internal electrical components.
- Portable and mobile RF communications equipment can affect Medical Electrical Equipment. The headband shall not be used near active HF Surgical equipment and the RF shielded room of medical equipment or system for magnetic resonance imaging, where the intensity of EM disturbances is high.
- While charging or using the headband, do not stack it on top of or adjacent to any other electrical equipment as it may result in improper performance of the headband.
- If headband functions are suspected to be affected by EM disturbances, remove power and relocate the
 device to another area. If performance continues to be affected, discontinue use and contact your provider.

Disposal

Your product is designed and manufactured with high-quality materials and components, which can be recycle and reused. Dispose of this product in accordance with the rules of the country or region in which you live or contact the Philips Support Center. You can prevent the environment and the health of humans from being negatively impacted by disposing of the device in a proper manner.



Classified as an electronic device and digital device based on the EC Directive (2012/19/EU). Dispose of the headband and accessories in accordance with local regulations. We recommended that you perform a factory reset your headband prior to disposing of it.



This product contains embedded lithium ion batteries.

Symbols Glossary

Symbol	Definition	Symbol	Definition
Ф	Power button	×	Headband size indicator. Will appear as M for medium or L for large.
(i	Consult instructions for use.		Class II (Double Insulated)
*	Bluetooth symbol		Type BF Applied Part
•	USB connector	₽□₩	Detachable battery charger
	DC Power	~	AC Power
IP22 Drip Proof Equipment Protection against ingress of solid foreign objects ≥ 12.5 mm diameter. Protection against ingress of water with harmful effects dripping (15° tilted).			

Refer to http://www.symbols.philips.com for more information.

Electromagnetic Fields (EMF)

The SmartSleep Deep Sleep headband complies with all applicable standards and regulations regarding exposure to electromagnetic fields.

Japanese Radio Act and Wire Telecommunications Act

This product includes an embedded module that has certification of conformance to technical standards.

Specifications

Dimensions: 7" L x 7" W x 3" H (177.8 mm L x 177.8 mm W x 76.2 mm H)

HH1607/02~Head measurement 51-58cm

HH1607/03~Head measurement 58-67cm

Weight: Approximately 3.88 oz (110 g)

Classifications and Standards Compliance

Classifications

Type of Protection Against Electric Shock	Class II Equipment/Internally powered	
Degree of Protection Against Electric Shock	Type BF Applied part	
Mode of Operation	Continuous operation	
 Not suitable for use in the presence of a air, in the presence of nitrous oxide, or 	a flammable anesthetic mixture in combination with oxygen or in an oxygen-enriched environment.	
Degree of protection against harmful ingress of water	Device: IP22, Drip Proof Charger: IP20	
	First characteristic numeral - 2 - Protection against ingress of solid foreign objects ≥ 12.5 mm diameter. Explanation: Protected against access to hazardous parts with a finger and protected against solid foreign objects of 12.5 mm diameter and greater.	
	Second characteristic numeral - 2- Protection against ingress of water with harmful effects dripping (15° tilted). Explanation: Protected against vertically falling water drops when enclosure tilted up to 15°.	
Power Requirements	Radio Specifications	

Input: 100-240 VAC, 50/60 Hz, 0.18 A Output: 5.0VDC, 1.0A, 5.0W Active average efficiency: 77%

No-load power consumption: <0.10W

Operating Frequency Range: 2.400 - 2.4835 GHz

Typical Output Power: 0.0 dBm Maximum Output Power: 4.0 dBm Modulation: GFSK, P/4 DQPSK, 8DQPSK

Temperature and Storage Information

	Operation	Charging	Storage/Transport
Temperature:	41°F to 95°F (+5°C to +35°C)	50°F to 104°F (+10°C to +40°C)	-4°F to 140°F (-20°C to +60°C)
Humidity:	15% to 85% RH non-condensing	15% to 85% RH non-condensing	15% to 85% RH non-condensing
Atmospheric Pressure:	101.3 to 76.7 kPa (0 - 7500 feet)	101.3 to 76.7 kPa (0 - 7500 feet)	101.3 to 76.7 kPa (0 - 7500 feet)

Additional Notices

- The Bluetooth® word mark and logos are registered trademarks owned by Bluetooth SIG, Inc. and any use
 of such marks by Philips Respironics is under license. Other trademarks and trade names are those of their
 respective owners.
- The SmartSleep device data is encrypted at rest and in transit with strong industry-standard encryption.
- Use of non-original manufacturer-approved accessories may violate your local RF exposure guidelines and should be avoided.
- Any changes or modifications made to the device that are not expressly approved by Philips Respironics may void the user's authority to operate the equipment.

Specifications

Part no.	HH1607/02	HH1607/03
Power supply system	Charging method (use the dec	dicated charge adapter)
charger part no.	VEL05US050	-US-BB
Power consumption	7W (AC100V when charging)	
Rated voltage	AC100-240V (50/60Hz)	
Main unit weight	Weight: approx. 110g	
Charge time	approx. 3-4 hours	

*We may improve the specifications through making changes without providing notification.

*This may include part numbers of products that are not sold in Japan.

Free repair restrictions

<Free repair restrictions>

- We provide free repairs if this product breaks down during the warranty period while properly using this product in accordance with the user manual and precautions such as the label, etc. adhered to the main unit.
- 2. Contact the Philips Support Center to receive free repairs if this product breaks down during the warranty period.
- 3. Contact the Philips Support Center if you have any inquiries relating to repairs on this product if you received it as a gift.
 - A fee will be charged for repairs in the following situations even if the warranty period is still in effect.
 - ① Breakdown or damage has occurred due to misuse or improper repair or modification.
 - ② Breakdown or damage has occurred due to transport, movement, or dropping, etc. the product after purchase.
 - Breakdown or damage occurs due to fires, earthquakes, water damage, lightning strikes, other natural disasters, contamination, or abnormal voltage.
 - Breakdown or damage has occurred due to use outside of your general residence (for example, long-term use while at work)
 - S Any items not specified in this warranty form.
 - If the purchase date, customer name, and purchase location is not listed on the warranty form, or if you have improperly written over the original information.
- * Dirt, damage, and odors incurred by the main unit cloth cover are not covered under the warranty.
- * This warranty form is a promise that free repairs will be provided based on the conditions specified in this document. Thus, this form does not restrict the legal rights of the customer over the person/entity who issues this warranty form (warranty manager) and any other businesses.
 Contact the Philips Support Center if you have any questions relating to repair after the warranty period has expired.
- Refer to the 'Warranty and after-service' section in the user manual for more details concerning repairs after the warranty period expires and the warranty period for the repairable performance parts.
- * The personal information (warranty form copy) you provide may be used in service activities carried out during the warranty period and to perform safety inspection activities thereafter. We request your understanding in the matter. Your personal information is appropriately managed based on the 'Philips Privacy Notification' listed on the Philips Japan website http://www.philips.co.jp/.

保証とアフターサービス

保証書と修理サービスについて (必ずお読みください)

〈保証書・最終ページに付属〉

● 保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みのあと大切に保管してください。

【補修用性能部品の保有期間】

- 補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後6年です。
- 性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

【ご不明な点や修理に関するご相談は】

● 修理に関するご相談ならびにご不明な点は、フィリップスサポートセンターにお問い合わせください。

【修理を依頼されるときは】

● 修理をご依頼される前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、再度点検ください。尚、異常のあるときはご使用を中止し、フィリップスサポートセンターにお問い合わせください。

【保証期間中は】

● 製品と保証書をご用意いただき、フィリップスサポートセンターにお問い合わせください。保証書の記載内容により無料修理いたします。

【保証期間が過ぎているときは】

- 修理によって商品の機能が維持できる場合は、補修用性能部品の保有期間内であれば、ご希望により有料で修理させていただきます。
- 部品の在庫がなくなった場合には、保有期間内でも修理できないことがあります。

【海外での本製品の保証及びアフターサービスについて】

- 本製品の保証は海外においても有効です(同シリーズ製品の取り扱いがある国に限ります)。
- 日本国以外のフィリップスサービス部門においても保証期間内及び保証期間の経過後のアフターサービスを受けることができますが、この場合多少日数を要することもあります。
- 海外にてアフターサービスを受けられる場合は、現地のフィリップスサービス部門にお問い合わせください。尚、お困りの点がございましたら下記までご連絡ください。

Philips Consumer Lifestyle Service Department P.O.Box 20100 9200 CA DRACHTEN The Netherlands Fax:+31 51 259 2785

【お客様の個人情報のお取り扱いについて】

あ受けしましたお客様の個人情報は、株式会社フィリップス・ジャパンのホームページ http://www.philips.co.jp/ に掲載されている「プライパシーに 関する通知」に基づき適切に管理いたします。

便利メモ

お買い上げ日 年月日	お買い上げ 店 名	TEL. ()	
------------	--------------	----------	--

で使用の時、このような症状はありませんか?

- ●本体にさわると時々電気を感じる。
- ●こげくさい臭いがする。
- ●電源コード部を動かすと通電したり、しなかったりする。
- ●その他の異常、故障がある。

このような症状の時は、故障や事故防止のため、電源をOFFにし、充電アダプタをコンセントから外して、必ずフィリップスサポートセンターにお問い合わせください。

温度および保管に関する情報

ı	/ш/32.00 С	MILE COOK O IN ETCING Y STIFFE		
1		動作	充電	保管および移送
1	温度	+5° C ~ +35° C	+10° C ~ +40° C	-20° C ~ +60° C
ı	湿度	15%~85%RH 結露なし	15%~85%RH 結露なし	15%~85%RH 結露なし
	大気圧	101.3 ~ 76.7kPa (0 ~ 2286m)	101.3 ~ 76.7kPa (0 ~ 2286m)	101.3 ~ 76.7kPa (0 ~ 2286m)

品 番	HH1607/02、HH1607/03
充電アダプタ品番	VEL05US050-US-BB
寸 法 (長さ×幅×高さ)	約178×178×76mm HH1607/02 Mサイズ頭囲 51~58 cm HH1607/03 Lサイズ頭囲 58~67 cm
質 量	約110g
電源方式	充電式(専用充電アダプタ使用)
定格電圧	AC100-240V、50/60Hz
充 電 時 間	約3~4時間
使 用 充 電 池	リチウムイオン充電池(Li-ion)
消費電力	7W (AC100V充電時)

※改良のため、予告なく仕様を変更することがあります。



無料修理規定

〈無料修理規定〉

- 1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理します。
- 2. 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、フィリップスサポートセンターにお問い合わせください。
- 3. ご贈答品の修理に関するご相談は、フィリップスサポートセンターにお問い合わせください。
- 4. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - ① 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - ② お買い上げ後の輸送、移動、落下等による故障及び損傷。
 - ③ 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷。
 - ④ 一般家庭以外(例えば、業務用の長時間使用)に使用された場合の故障及び損傷。
 - ⑤ 保証書の提示がない場合。
 - ⑥ 保証書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、或は字句を書き換えられた場合。
- ※ 保証書は、本書に明示した条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従って保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
 - 保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、フィリップスサポートセンターにお問い合わせください。
- ※ 保証期間経過後の修理・補修用性能部品の保有期間について詳しくは取扱説明書の保証とアフターサービスの項目をご覧ください。
- ※ お客様にご記入いただいた個人情報(保証書の控え)は保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございます。ご了承ください。また個人情報は、株式会社フィリップス・ジャパンのホームページ http://www.philips.co.jp/ に掲載されている「プライパシーに関する通知」に基づき適切に管理いたします。